

令和7年9月11日

(公社)砂防学会信越支部 支部長 堤 大三

**【ご案内】令和7年度(公社)砂防学会信越支部 現地見学会・検討会
「令和4(2022)年8月の大雨により新潟県村上市・関川村で発生した土砂災害とその対策」**

(公社)砂防学会信越支部では令和4年(2022年)8月豪雨により多数の土砂災害が発生した村上市の小岩内大沢川、関川村の下土沢を対象に、今後の土砂災害研究や土砂災害防止技術向上に活かすことを目的とした現地見学会・検討会を開催します。新潟県外からのご参加の場合、行程上前泊が必要で、宿泊手配をご自身で行っていただく必要があります。ご注意ください。

1 実施日 令和7年10月31日(金)

〔前日の30日(木)、前泊参加者有志での懇談会を別途計画する予定です。〕

2 見学地と行程

① 新潟県村上市小岩内 大沢川

見学地の詳細は別紙をご参照ください。

② 新潟県関川村 下土沢

行程 : ミニバン等の分乗で移動します。参加者の車両をお願いする場合があります。

10月30日(木)

- ・新潟駅周辺で18時頃から懇談会予定。参加費各自負担、領収書発行します。
- ・宿泊については新潟駅周辺のホテル等、ご自身での手配をお願いします。

10月31日(金) 詳細は別添時間割をご参照ください

- ・集合 : 7時30分まで 集合場所 : JR新潟駅南口, 7時40分 新潟駅南口出発
- ・現地見学 : 9:00 村上市小岩内大沢川 → 10:45 関川村下土沢 → 12:20 昼食会場
- ・検討会 : 13:00 昼食会場 → 13:45 検討会(新潟駅南口レンタル会議室) 15:10 閉会

3 募集定員 20名、募集後、定員になり次第締め切ります。

4 参加費 支部会員(賛助会員含む)、後援団体会員 1,000円(施設利用料)、学生会員無料
一般(非会員) 3,000円(施設利用料及び資料代)

上記の他、昼食料金を現地徴収します。

参加費は、下記口座に振込みをお願いします。手数料のご負担をお願いします。

振込先(コード番号) : 八十二銀行(0143)、伊那北支店(554)、口座番号 422066

口座名義 サボウガツカイシンエツ(公益社団法人砂防学会信越支部)

5 装備等 ヘルメット、雨具、飲料水、トレッキングシューズ等

- ・現地はツキノワグマの出没情報があります。各自情報収集の上ご準備をお願いします。

(村上市公式) → <https://www.city.murakami.lg.jp/site/bousai/kuma-chuikanki.html>

- ・昼食は同じ内容のメニューを人数分予約します。食品アレルギーお持ちの方は、予約フォームでお知らせください。

6 CPD 建設コンサルタンツ協会 CPD 申請予定です。

7 参加申込 別紙説明資料記載の URL 等から10月17日(金)までに申し込み願います。

参加費振り込みは10月24日(金)までをお願いします、当日参加はできません。

天候等によって中止する場合がありますため 日中連絡がつく電話番号でお申し込みください。

8 主催 (公社)砂防学会信越支部

後援 (公社)日本地すべり学会中部支部

9 問い合わせ先 (公社)砂防学会信越支部 事務局 藤本 済

(日本総合建設㈱内 電話 090-3133-1923, e-mail: shin-etsu@jsece.or.jp)

(別紙説明資料)

令和4(2022)年8月1～6日にかけて、日本海から東北地方・北陸地方に伸びる前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となり、北海道地方や東北地方および北陸地方を中心に大雨となった。3日の夜には新潟県と山形県で線状降水帯が発生し、雷を伴った猛烈な雨が断続的に降り続いた。この豪雨により一級河川荒川の下流域では、荒川からの氾濫は生じなかったものの、平地では浸水被害が発生し、新潟県村上市と関川村の境界に位置する標高500m程度の山地では、多数の土砂災害が発生した。

(公社)砂防学会および砂防学会信越支部では、平松晋也信越支部長を団長とする災害調査団を組織し、権田豊副支部長を団長代理として村上市の小岩内大沢川、上江沢川、関川村の下鍬江沢川、下土沢(水頭沢)を調査対象とし、2022年9月から先遣隊による調査を開始するとともに、2022年10月に調査を実施している(砂防学会誌, Vol.76, No.2, p.37-48, 2003)。

今回の現地見学会・検討会では、昨今の計画規模を超える豪雨が頻発する中で、土砂災害の発生機構とその対策について、実際の災害現場を視察するとともに、意見交換を行って、技術的な課題とその対応策について議論を行う。

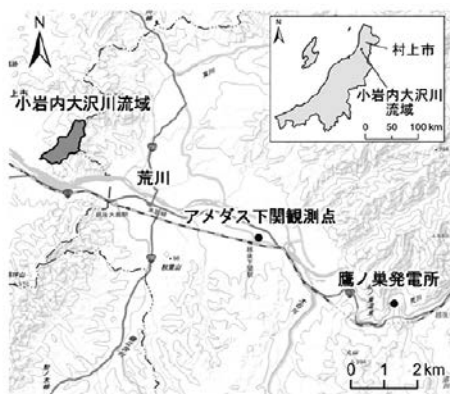


図-1 研究対象地(地理院地図に加筆)
Fig.1 Location of study area

令和4年8月豪雨(2022.8.3～4)

令和4年8月3日から4日にかけて活発な前線が新潟県付近に停滞し、県北部を中心に記録的な大雨を観測。村上市、関川村、胎内市、阿賀町では記録的短時間大雨情報も発表され、短時間にまとまった降雨となった。この降雨により、村上市及び関川村を中心に土石流等38箇所、地すべり3箇所、がけ崩れ23箇所の計64箇所で土砂災害が発生した。

【小岩内大沢川】新潟県村上市小岩内

この豪雨により小岩内大沢川において山腹崩壊および溪岸浸食に起因する土石流が発生し、人家10戸、公民館1棟に被害が生じました。復旧は災害関連緊急砂防事業で土砂や流木の捕捉量を増大させることを目的として既設砂防堰堤の嵩上げを実施しています。



対策工前



R6.9.3時点(現在工事中)

新潟県土木部砂防課発行「2024 令和6年新潟県の砂防」から引用

参加申し込みフォームはこちら(PC, スマートフォンいずれからも接続できます)

<https://form.os7.biz/f/927f3840/>

